

# 町公民館だより

編集 日野町公民館 〒689-5131 日野町黒坂1243番地 1  
電話：74-0212 FAX：74-0105  
E-mail：kouminkan@town.hino.tottori.jp

10月15日、おしどり学園を開きました。  
今回は、「人生会議」を生き活きるために」と題して、日野病院内科医で鳥取大学医学部地域医療学講座の中井翼さんが講演を行いました。  
中井さんは、「誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性がります。命の危険が迫った状態になると、約70%の人が、医療やケアなどを自分で決めたり、望みを人に伝えたりすることができなくなると言われています。『人生会議』とは、もしものときのために、あなたが望む医療やケアについて、前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話



▲「あなたの人生の専門家は、あなたです」と中井さん

## ▼第6回おしどり学園

## 元気なうちから備える大切さ

し合い、共有する取り組みです」と説明。  
「元気なうちから、自分を含めた皆がある程度納得できるために、あらかじめ繰り返し話し合うことです」「これまでの生活・人生を前提に、これからのことを考えてみましょう」と、人生会議の必要性を訴えました。  
学園生はグループに分かれて、もしものための話し合いを行い、「元気なうちに、ざつぐばらんに人生会議に関心を持つ」ことを実感した講演会になりました。

## 次回おしどり学園のご案内

日時 12月17日(金) 午前9時30分  
場所 町公民館 講堂  
内容 講演 「地域防犯について」  
講師 黒坂警察署長 砂澤俊吾さん  
【問合せ・申込み】  
町公民館 (74-0212)

## しめ縄づくり教室 中止のお知らせ

生涯学習の一環として開催している「しめ縄づくり教室」ですが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本年度も中止いたします。  
毎年多くの皆さんに参加をいただいていた体験教室ですが、皆さまの健康と安全を第一に考えてのこととさせていただきます。  
引き続き、来年度の開催に向けて取り組みますので、ご理解とご協力をよろしくお願い致します。

町公民館長 神庭 賢一

## 日野町の自然を五感で感じよう！

### ▼2021秋の自然観察「きのこ鑑定会」

10月10日、鵜の池公園周辺で「秋の自然観察 きのこ鑑定会」が行われました。町内外から30人の参加があり、複数のグループに分かれて散策をしました。



はじめに、講師の日本きのこセンター鳥取菌じん研究所の牛島秀爾さんから、キノコの特性や採取の仕方、「カエントケ」など毒性の強いキノコへの注意などの指導を受け、観察と採取に出かけました。

今年は昨年以上に気温が高く晴天の日が続いたため、キノコの発生が少なく心配をしていましたが、コースを進んでいく内に、

「これはチチタケですね」「この白いキノコは何ですか」など、参加者から発見の声が続きました。発見の度に牛島さんから丁寧な説明を受け、あっという間に散策の時間が過ぎていきました。

その後、各グループで採取したキノコを作業棟の机の上に並べ、鑑定会が行われました。約35種のキノコが集まり、それぞれの生態や特性、食毒について牛島さんが詳しく説明し、参加者の皆さん大満足の鑑定会となりました。





# 令和5年4月 町内の小・中学校は「義務教育学校」としてスタートします！

## 基調講演

「魅力あふれる義務教育学校へ～その可能性を探る～」

10月16日、町文化センターで「義務教育学校の可能性を考えるシンポジウム」を開催しました。

基調講演では、公立鳥取環境大学准教授の川口有美子さんが講演を行いました。その講演内容について、簡単に紹介します。

### ◎制度ができた背景

- ▼教育基本法に義務教育の「目的」が定められた
- ▼学校教育法の改正により、小・中学校共通の目標として、義務教育の「目標」規定が新設された
- ▼発達の早期化／小学校5・6年生で思春期到来
- ▼「中1ギャップ」「小中ギャップ」への対応に有効性↓義務教育9年間の取り組みを充実させることが重要
- ▼小中一貫教育の取り組みを一層高度化させるなどの観点から、正式な学校制度として法制化すべきとの要望
- ▼「義務教育学校」の設置を可能とする改正学校教育法が成立、施行
- ▼全ての教職員が、義務教育9年間に責任を持つ

て教育活動を行う小中一貫教育の取り組みを、継続的・安定的に実施できる制度的基盤の整備

### ◎仕組みと特徴

▼9年間という期間をどのように区切り、どういった教育活動、指導を取り入れていくかは学校で考える

▼従来の「小学校文化」「中学校文化」を崩してもよい、中学校入学による「リセット」がない

▼教科指導の充実・教員の実践交流拡大

### ◎先行事例から

#### ■効果・メリット

・いつでも自らの9年先を描き、いつでも9年前を振り返ることができる

・上級生に常にあこがれを持ちながら、9年間をかけてリーダー性や自治能力（責任感）を磨き上げていくことができる

#### ■大変な面

・下級生にも「我が事」の精神で向かわせる工夫

・練習場所の確保、日程調整

・教員側も、多くの配慮が必要

・6年生の活躍の場

・目的の共有、評価

◎日野学園の可能性

▼町のシンボル、地域活性化の拠点、地域人材育成の拠点に

▼小規模校のデメリットをICT活用も含め、江府町や日南町の学校と交流するなどして緩和を

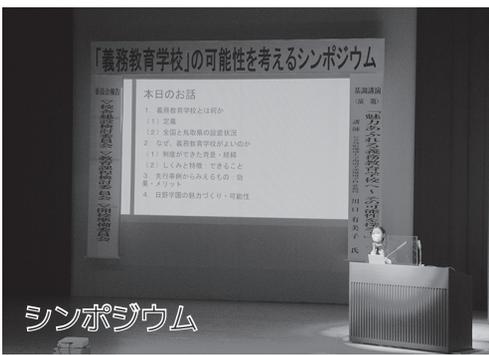
▼地域の人々の活動スペースの確保

▼義務教育と高等教育をつなげて学びを豊かに

### 地域づくり・学校づくりにかかわること

・とても尊いこと

・その姿は、とても美しい



## 一 検討状況報告

### ■校舎建設検討委員会

- 現校舎の改修と教室棟増築および昇降口棟改築
- バリアフリー化
- 教室数・普通教室11+特別教室
- 日野中体育館、グラウンド等課内外の活動で使用
- 工事期間中の根雨小児童の学習の場について検討中
- 工期
- 令和4年3月から令和5年3月を予定
- 費用
- 改修および解体・約3億円（概算）増築部分…設計中

### ■教育課程検討委員会

- 教育目標
- ふることを愛し、心豊かにたくましく羽ばたく、日野の子の育成
- 目指す子ども像
- ・ふるさと日野町を誇り、地域とつながり、未来を創る子ども
- ・夢や希望、目標に向かって、主体的に学ぶ子ども
- ・コミュニケーション力、豊かな人間性を持つ子ども
- ・心も体も健康で、たくましく生きる子ども

### ■開校準備委員会

- 校訓
- 向学・友愛・誠実・自主
- 校名
- 日野町立日野学園
- 校章（案）決定
- 校歌
- 歌詞選考中

